

日本在住のアジア人たちはこの国をどうみているのか。「外の目」は、日本人には見えないどんな隠れた輪郭を捉えているのか。興味津々、アジア人会議を開催したら、予想以上に濃密な意見交換が実現した。

司会・石田淳（I・D・R代表）

●一回は間違える

石田 日本語は難しいとされていますが、ご自身で勉強してみようですか？

マルカス 外国語はどれも難しいですが、インドの場合は日本語とは文法が似ていますから易しい。問題は文字で、読み書きが一番難しいです。同じ漢字でも読み方が違いますね。

石田 英語だと「I」はワンだけですが、日本語だと「ひとり」「いっぱい」「いちにち」など複雑に変化しますよね。

マルカス そういうところ、日本語は豊かです。「雨」でも「氷雨」や「霧雨」などいろいろの言葉があります。日本人は自然を理解して、楽しんでいる気がします。四季がきちんとし

ていて、大自然を誉めますね。

段 中国人にとって、日本語はそれほど難しくなくない。漢字の国から来たものですから、交通の標示とか漢字が使われていて生活に困らない。発音はやはり日本人の友達と一生懸命しゃべらなければクリアできないです。しかし言葉よりも、社会に溶け込んで、その国が好きになるかどうかですね。言葉はあくまでも道具だと考えます。

クレイシ パキスタンにいたときは全く勉強しなかったんです。苦労しました。日本に来てホームシックになってしまつて、それで覚えられなくて。でも6カ月ほど経つたら少し慣れてきました。簡単な会話ができるようになるに興味もいろいろ生まれます。

朴 さっきの「霧雨」「氷雨」などは韓国でも似ている言葉がいっぱいあつて、韓国の感覚を活かして勉強するから他の国の人より早く会話ができるようになります。でも時間が経つほど、日本語ではこういうふうに言わないぞ、と思うところがいっぱい出てきます。韓

国では自分のことを言うときに「じしん」と言うんですね。日本では「じぶん」と言う。あるとき「じしん」と言つたら、「地震は来ないよ」と言われた。(笑)

石田 同じ言葉でもニュアンスでいろいろ変わる、文化の質としては高いのだけれど……マルカス 問題は、決まりがないことです。一回間違わないとわからない。かならず一回は間違いをする。

●新しい日本人を作ろう

石田 それでは言葉の問題をクリアした後の問題はなんでしょうか。

クレイシ 一番日本の悪いところは、メディアアだと思っています。西側の影響が大きく、西側の眼鏡をかけて見ている。実際にアフガニスタンに行くと、日本で伝わっているのと状況が全然違うんです。

石田 日本の場合とくに情報操作を商売にしてしまつてることが多いですね。メディアを操作する人のマインドが間違つてるとえ

日本で好きな場所

朴 京都が大好きです。スニサー 家の近くの銭湯です。マルカス 琵琶湖の辺り、特に桜が咲いている時クレイシ 家の近くの荒川段 神保町の古書店街



クレイシ・ハールン

1966年 パキスタン、ラホール生まれ1989年 パンジャーブ大学卒業。1991年4月 留学生として来日。1995年 卒業。1995年より ジャパンイスラミックトラスト（日本イスラム文化センター）にボランティアとして入る。現在日本イスラム文化センター事務局長。貿易業を営む（日本トレーディング有限公司）



マルカス

1955年インドのデリー生まれ。デリー大学卒業。インドの旅行会社T.C.I.に入り、後に独立して自分の旅行会社ASAHI TRAVELをつくる。2003年ASAHIとTCIが合併、現在TCIのディレクターとして勤める。インドの文化、歴史、宗教を深く勉強して日本に紹介してきた。



段躍中 だん やくちゅう

1958年中国湖南省生まれ。1991年8月中国の有力紙「中国青年報」記者を経て来日、私費留学生としてゼロからスタート。1998年データブック『在日中国人大全』を出版。2000年新潟大学で博士取得。現在、横浜国立大学と千葉商科大学非常勤講師のほか、北京大学客員教授、(株)日本僑報社編集長など。

らいことになります。

段 報道は外国人のことをいつも犯罪、マイナスイメージ、そういう角度から取り上げる。もちろん事実の部分もあるけど、日本人の犯罪と比べれば比率として全然少ない。しかし日本の新聞は社会面を開いたら、小さいことでも大きく取り上げる。それは商業新聞のよくないところなんです。日本人はメディアを通して外国人、とくにアジア人のイメージを形成している。日本のマスコミは責任も罪も大きいんです。彼らの差別があるから、アジア人は日本に対していいイメージを持つて帰らない。ますます日本とアジア諸国との関係は悪くなります。すごく頑張っている中国人はいっぱいいます。どこの国も同じです。みんな活躍している。新聞はどのくらい取り上げていますか。取り上げればその国との交流の架け橋になるじゃないですか。それをやらさない。わざわざ外国人の犯罪を取り上げる。『アジアウエーブ』は活躍しているアジア人にスポットを当てて、特集でも取り組んでもらいたい。

スニサー いまタイ語学校でタイ語を教えているんですけど、勉強している日本人の人はみんなタイが好きなんですかね。タイに行つて好きになって、また行きたいから勉強するっていうような人が多い。だけどテレビ番組は題材にわざと変なものを取り上げるんです。タイの山奥の人が変な虫を食べるとか。そういうものを食べているんですか。とよく聞かれる。タイを知らないんです。

マルカス 日本の場合はなんでも平均でとらえます。インドとかパキスタンとかタイは、平均がないですよ。それからプリントされているものに弱い。それだけと思つてしまうんです。インドは一言で説明できませんといつも言っています。

スニサー これからもっと新しい日本人を作らないといけない。味方をちゃんと育てていかなないと。

段 外国人の女性と日本人の男性とを結婚させればいいんですよ。在日外国人は200万人いる。その半分が日本人と結婚したらいい。だんだん国際的な家庭が多くなつたら、新しい日本人は生まれるはずですよ。

朴 日本人は外国をパターン化して見ているという話が出ましたが、私たちが日本をそういうふうに見てるんじゃないか。学校とかバイト先とかで、あ、これが日本だと思つるところがあつたんです。全部違いました。今は、一言で日本はこういう国と国を言うことはとてもできない感じがします。韓国での日本のイメージは間違つたところがいっぱいあります。

段 それはどこでも同じです。中国と日本の関係が悪いときは日本の悪口ばかり言っている。関係がよくなつたら日本のいいところばかり紹介している。今はかなり客観的に報道しています。

朴 日本や中国は、興味があつて近い国だから、自分が個人的に架け橋になりたい。日本のマスコミがいま北朝鮮のことをすごく報道

してる。それを見て、なんでそんなことやってるの、なんでそれがニュースなのと思うくらしいのもまでやってるんですけれども、日本にいる外国人である私たちがそれを、そんなことだけじゃないんだよと理解させるしかないんだと思います。

●宗教をもたない人間なんて……

石田 国に宗教があるかないかで違ってくるんじゃないか。日本人は外国へ行っても宗教を背負っていくということがあります。

マルカス インドから見るとすごく大きなギャップです。宗教の力、その目的を理解しない。アメリカも日本もお金でなんでもできると思っています。私たち宗教の国から見るとそれは間違いです。宗教の教えはお金をもうけるためではない。かならず人を良くするのです。法律はみな破る。酒を飲んではいけないという法律だったらみな隠れて飲んでます。けれどイスラム教がお酒を飲んではいけないといえ、誰も見てなくても信者は飲まないんです。それは宗教の力です。だからどんな宗教でもいいことばかり教えています。殺人とか、悪いことはどんな宗教も教えていない。宗教が誰の手にあるか、どんなふうに使っているかによって違ってくるんですけど、宗教というものは悪いことは教えない。家族のことも、結婚も、全部宗教でつながっているんです。インドには宗教がない人はい

ないんです。みんななにか宗教を持っています。ヒンズー教、イスラム教、仏教、拝火教、シーク教と、たくさん宗教があります。宗教は私たちの考えでは悪いということはないんです。日本では子供が生まれると神社でお参りして、結婚式はキリスト教式でやって、死ぬと仏教の葬式をあげる。ばらばらです。スニサー タイでは無宗教というバカな人なんです。一人前とは見なされない。インドと違うところは、タイでは形にあまりこだわってない。学校で道徳の授業を受けるんですけど、そのなかで動物を殺さないとか、人のために考えるとか、そういう仏教の教えを教えているんです。学校を終わって社会人になってもその考えがタイ人の中にあるので、戒律はそんなに厳しくないんですけど、こうしてはいけないということが生活の中に入っている。男は結婚する前に一度出家するんです。雨季の月に2週間くらい出家する。そうしないと一人前にならない。

●同じ人間をつくるすべからずか?

段 さて、すこし日本のいいところを話しましょう。私がなぜここまで日本で頑張ってきたか、それは中国には言論の自由、出版の自由がないからです。私はジャーナリストでしたので日本のマスコミを見て、政治面の漫画が総理大臣でも風刺で批判する、びつくりしました。中国ではありえない。

マルカス 自由ですね。アメリカの場合も、日

本の場合も、インドの場合も同じです。

段 それで私は自分でチャレンジして99年に小さい新聞を作ったんです。日本では新聞、雑誌を作るのはとても簡単、自由です。政府からの審査はなにも受けない。自分ひとりで作ってあちこち配っても全然平気です。日本のよさはそういう自由があることで、私のような外国人でも出版社を設立できる。しかも私の出した本は日本を批判している。日本人が中国でそんなことをしたら追い出されます。

クレイシ 私はあまりいい経験してないんです。おとしアフガニスタンに行つて、戻った時、日本のあるテレビ局が取材に来た。私が、テレビには出ないことにしたというとなぜですかと聞くから、あなたたちは本場のことを伝えたいからと答えた。どういうことを伝えたいですかと聞かれて、米軍がアフガニスタンで化学兵器を使ったことを伝えたい、それなりの証拠も持ってきたと私は言った。それはぜひ伝えましょうということになったんです。生放送です。約束して、スタジオに行つた。番組30分前にプロデューサーが来て、何度も頭を下げて、それだけはやめてくださいと言います。約束と違うじゃないかと言ったら、上から言われたという。私には証拠がある、ビデオを持っているのに伝えない。そういう経験はたくさんあるんです。

石田 そういう面ではかなりコントロールされています。

段 韓国では一般市民が新聞雑誌を作ること



スニサー・ウィットヤーン・パンヤーン

タイ出身。語学教室でタイ語を教えるかわら、慶応大学大学院で言語学を学ぶ。



朴昭妍 パク・ソウウン

韓国のソウル出身。日本在住4年6ヵ月。現在、東京国際大学商学科3年。会計を学び、卒業までに簿記1級取得を目指す。同時に東京国際大学日本語学校で韓国人学生たちにアドバイスしたり助けたりするカウンセラー的な仕事をしている。

く強くて、新聞社の記事でもそこに読者が書き込むような形になっている。日本ではそういう形はないですね。

段 インターネットのメディアに関しては確かに遅れていますね。自由に書き込めない。朴 メディアに、体制を批判しようという姿勢があまり強く見られなくて、言いなりになっている感じがします。

石田 いいところはほかにないか? マルカス 私がいいと思うのは、日本人が団体、グループで動くことです。それは日本の力です。上から命令されたらみんな同じことをする。ディシプリンがとっても強い。ものを決める時は大変ですが、決まったらそのとお

り実行する。橋を建てて、いついつにオープンする、そんなことはインドでは全然考えられない。電車は全部時間通り走る。どんなふう計算しているかわからない。

スニサー 日本のすばらしいところは教育ですよ。皮肉に聞こえるかもしれないけれど、おんなじような人間を作れるんです。同じ方向に歩くと、力になるんです。なにをやるにしても成功率が高い。生活の面でもファッションにしても、同じふうにみんな着るじゃないですか。宣伝したらみな同じものを買う。そしてら経済にもいい影響を与える。

金忠植氏(東亜日報東京支社長)の見るニッポン

●ここが抱腹絶倒

①(韓国の知人によく話すことだが)新しいところに引越したがお風呂の温水がないので温水器を設置した。お金をかけて工事して新しいものに取り換えた。また、そこを引越そうとした時に次に入居する人を考え、温水器はそのままにしておこうとしたが退去確認に来た人が引越した時と同じ状態にするのが規定だから温水器は外すようにと要求した。それで、またお金をかけて業者を呼び、粗大ゴミ回収料を払い、取り外した。のちに引越してくる人も同じ事になるでしょう。規定と原則に取りつかれ、非合理的な方向へと向かってしまふ日本。

②パン屋に食パンを買いに行ったら「アツサは?」と聞かれ、韓国で食パンを買った事がなかったのだから日本では食パンを温めてくれるのだと感心しつつ「そのまま」と答えたら店員がビックリしていた様子。よく考えてみたら「アツサは?」「熱さ」ではなく「厚さ」の事であった。

●ここがけしからん
日本人は習慣的に「すいません」と口にします。個人個人はやさしくて親切であるが国家単位で犯罪を犯す場合は聞き直してしまふ。被害を負った側に感情を刺激し無理をしいる日本。右翼の演説を聞き直して、8・15敗戦記念社説等を読むとけしからなさを感じる。

●ここがすばらしい
きれいな町。傘をなくしても持っていつてしまう人がいない。計算がしっかりしていて、お客に対してサービス精神旺盛、対

人関係で人に対する細かいところまで気配りする。

●ここがわからない
麻生太郎のような知識人がとんでもない暴言を発するケース。例をあげると日本人が「命を賭けて誓う」という時、韓国人が自分の名字を賭けて誓う。そのくらい名字を大切にしている韓国人に対して「韓国人が望んだので創氏改名をした」という発言は物事がわかっている者の発言なのか? 日本次期総理ともいわれる人間がそんなレベルなのか? 失望。

●こうなつてほしい
日本人は水戸黄門と忠臣蔵の両方を好むが、アジアの水戸黄門(徳川ミツクニ)のような存在になり、先進国、現代文明国にふさわしい経済大国にあうよう世直しもして隣国アジアで尊敬される国になつてくれれば! しかし有事立法をつくり、小泉総理が靖国神社に参拝する今の日本をみると忠臣蔵の国に走っていくような印象。

●私の好きな場所
浜離宮庭園(私が勤務している朝日新聞の近所なので)

●ニッポンはどこまで自分の「わが国」になつていくか
日常生活は「わが国」のごとく。朝は親切な警備員に挨拶され、地下鉄で出勤し、事務所に来て働き、食事をし、夕方一杯やるのはソウルでの生活とはなんの差も感じない。

石田・段 そこはすばらしいとは思えない(笑)
スニサー タイではみんなばらばらです。
マルカス インドもみんなばらばら。日本ではひとりを買ったらみんな同じ物を買う。
スニサー これが流行っているといったら次の日には買っている。それをどんどん作ればいい。
マルカス 番組もそれに合わせて作る。
スニサー 仕組みが出来ているから、マスコミを使って商売ができる。
石田 日本人はアポイントを取ったら狂わないうです。だけど海外に行くと、狂う。なんの連絡も入れずに、一日くらいずれて悪びれずにさらつと来るんです。
マルカス 来たら謝らない。
石田 悪いことをしていると感づいてないから。
クレイシ それは私も日本にきて感じます。約束を守ること、そして優しさがあ。あと、日本の古い文化とイスラムとは非常に近いんじゃないかと思。はじめホームシックになったんですが、別の国にきたという感覚はなかった。自分の故郷からちよつと大きな都市に勉強に来たぐらいの感覚です。それはやっぱり非常に文化が近いのですか。
朴 それから、留学生が来てこんなに奨学金がもらえるのは日本だけじゃないですか。
段 良くないのは、文部省の奨学金選考の規程が35歳までになっていて、それより年上の人にはチャンスが全くないということ。これは見直してほしいですね。

● **迷惑をかけたくない、かけられたくない**
石田 日本はどこまで「自分の国」になっていますか。
クレイシ イスラムでは「国」の考え方がないんです。今の国々が出来たのは、つい最近、50年前くらいです。私もパキスタンと日本が別の国という感覚がありません。ひとつの町からもうひとつの町へ移ってきたという感じ。そういう意味では自分の国だと思っています。
段 私の場合、子供が生まれてからずっと日本にいます……。中国では一人しか子供をつけないけど日本では二人以上つくれるのはいいことです。しかも我が家は納豆とか梅干とか必ず食卓で毎日食べます。私の故郷の湖南省のものすごく辛い料理はもう慣れない。毎日食べたら体に悪いでしょう。
マルカス その国の悪い習慣が見えて、それを直したいと思つたらもうその国に融け込んでいると考。たとえば電車で年寄りの席には若い人たちが座つていて誰も立たない。みんな寝ている。席を譲つた方がいいんじゃないですかと言いたくなる。政治で、上が変われば全部良くなるのに、上に立つ人がいない。日本はいかにすればよくなるかを考いている、ということ。もう日本を好きになり、自分の国と同じと思つているのです。
スニサー 去年タイに帰つたときに、家族や友達に怒られたんですよ。自分の知らない間

に部分的に日本的になってしまったという。人にものを頼むときに、その人に迷惑をかけるというふうを考えて、なるべく自分でやりたり遠慮した方がいいと考。それが家族から見ると昔と違う。君じゃない、というふうに感じたみたいで、呼ばれて怒られた。ここはタイ、私たちは家族なんだから素直になつて欲しい、頼みたいことは頼みなさい、それはこつちは嬉しい、頼まれたい、と言うんです。タイを自分の中にしつかりと持ちなさいと。すごく怒られました。

石田 日本語でいうとそれは「みずくさい」というんです。

朴 私の中のどこか半分くらいは日本人的になつてしまつてるところがあります。日本人は他人に迷惑をかける、ということ。逆に考。すると、自分は他人から迷惑をかけられたくないということなんです。やっぱり電車の中のことなんです。韓国では8人掛けの席に7人座つていて一人が立つていたら、みんな狭くして譲。触つたり触られたりということ。は普通なんです。日本人は触れないようにして座る。私は韓国人だから無意識的に忘れるところがあるんです。それで嫌がられた経験がたびたびあつて、そうしてうちに私も触られるのが嫌になっていました。それを自覚したとき、私も日本人になつたかなと思つてしまいました。

石田 ありがとうございます。



ASIA WAVE 2003 . 11 CONTENTS

「飛向哪里」 齋藤亮一 1

特集1 「アジア人会議」 20
 出席者 段 羅中、マルカス、クレイシ・ハールン、朴 昭妍、スニサー・ウィッタヤーバンヤニン、幽霊Nの輪郭をさくれ
 朝鮮戦争で祖国も肉親も引き裂かれた在日のおモ二たちの証言 岡本青 26

特集2 携帯電話のアジア的生態学 34
 香港人はなぜケータイを偏愛するのか
 アジア各国のケータイ事情 36
 アジアで後れをとった日本の携帯ビジネス 38

連載
 フォト紀行 チベット横断 ③「二郎山を越え大渡河を渡る」鳥理島沙 54
 小説 「Cキーン(後編)」崔錦吉 59
 エッセイ 曲がないスフィン 2 日比野宏 60
 コラム 哈日女子のおもしろアジア案内 2 「愛したかったらいんも」 8
 秋山雄一のカメラ術 2 「シャッタースピード」 8

「コース・情報・その他」
 WAVE 8
 読者の声 / バイブル / 読者メッセージ / ほか

「各地域情報」
 「シャナリズム」アジアプレス展望台 30
 「ル本ルターシム」 広島屋通「夏」後イラクを案外見る「吉岡逸夫」 43
 「あじい」 動を止めたソノルの青年音楽家 村田次郎 48
 「AAG」 AAGのからびた港の夜 和仁藤夫 52
 「東洋(シノロード) (3) 生道夜を自筆す 藤シノ 44
 「△」 アジアを動かす女たち 司馬麗子(シノロード) 46
 「たけい」 仕事中心の「ム・チュン」(シノロード) 藤谷純介 58
 「Hawaii」 アジア広場 52

「文芸」
 アジアポップカルチャー通信 65
 L.M. 藤谷純介 / レポート 藤谷純介 / アフター・アフター
 「文芸」 藤谷純介 / レポート 藤谷純介 / アフター・アフター
 「文芸」 藤谷純介 / レポート 藤谷純介 / アフター・アフター

「文芸」
 もっと楽しい旅がある 72
 「文芸」 藤谷純介 / レポート 藤谷純介 / アフター・アフター
 「文芸」 藤谷純介 / レポート 藤谷純介 / アフター・アフター

「文芸」
 第8回写真コンテスト応募要項 53
 「文芸」 藤谷純介 / レポート 藤谷純介 / アフター・アフター
 「文芸」 藤谷純介 / レポート 藤谷純介 / アフター・アフター

アジアウェーブ
 2003.11.1発行
 〒100-0014 東京都千代田区本町 2-9-6
 1-4ビル4106
 Tel.03-3802-7301 Fax.03-5157-5255
 E-mail: asiawave@tdjp.com
 H.P. http://www.asiawave.jp

発行所……株式会社I.D.R
 編集人……池田康
 編集協力……直板敦子・菊地美奈
 印刷・製本所……株式会社イッセイ
 表紙・本文デザイン……藤谷純介
 表紙イラスト……青島千穂
 本文D.T.P……Tomorrow-1